



白聖

はくあ 第1号 令和7年4月8日発行



《令和7年度 進路目標達成のために》

いよいよ新年度・新学期がスタートしました。この一年間を始めるにあたり、皆さんはどのような目標を定めていますか。1年生は入学したばかりなので、文字どおり右も左もわからない状況で、青高での生活に期待と不安を覚えていることでしょう。2年生は文型・理型へとクラス編成がなされ、いよいよ進路達成に向けての具体的な進路研究をする年度になります。そして3年生は令和8年度入試に向けて本格的な「受験生」に突入です。先週は早々に進研4月記述模試の受験がありましたが、漫然と臨むのではなく、現時点での自身の到達度を把握して、今後克服すべき課題を確認するとともに、学習の指針にしていきましょう。

どの学年も新たなクラス・科目・担当教員などなど、何かと変化が多く気ぜわしいのも事実ですが、そうした変化に柔軟に対応し、自分のペースをつかんでいくことが必要です。環境が変化した時、その変化に対応するには時間がかかります。ですから、不安や心配なことがあっても焦らず、少しずつ環境に慣れていきましょう。

年度初めの諸行事が一段落すれば、各クラスともHR担任との個人面談が始まります。3年生の医学科志望者はMプロ面談、最難関大学志望者にはSプロ面談も控えています。自分の進路目標や将来の夢について遠慮せず話してみましょう。どのような進路を目指す場合でも皆さん自身がその熱意を伝えてくれなければ、先生方は達成に向けてのアドバイスや後押しはできません。自分が本気で目指す道ややりたいことがあるなら、是非ともその思いをHR担任にぶつけてみてください。面談に臨むにあたって、あるいはその後で、疑問や不安・迷いが生じたら遠慮無く進路指導室（2階職員室）に相談にきてください。進路指導部はHR担任と連携を取りながら、皆さんを手厚くサポートしていきます。できるだけ具体的な、「突っ込んだ」実りある面談になるよう事前に準備をして臨みましょう。



《令和7年度入試大学合格状況》

◆現役生合格状況(合格延べ数)

入試年度	R7		
卒業年度	R6(75回生)		
卒業生数	239		
大学	国公立大学	国立	推薦AO
国公立大学	158	115	43
国立	136	100	36
公立	22	15	7
私立大学	216	195	20
短大・大学校・各種	4		
就職・公務員	2		

◆国立大学[浪人も含む・()内は現役]

大学名\入試年度	R7		
	小計	一般	推薦AO
小樽商大	1 (1)	1 (1)	
北海道大	3 (3)	3 (3)	
北教大札幌校	1 (1)	1 (1)	
北教大函館校	1 (1)	1 (1)	
弘前大	53 (49)	35 (33)	18 (15)
人文	8 (8)	7 (7)	1 (1)
教育	6 (6)	5 (5)	1 (1)
理工	13 (12)	12 (11)	1 (1)
農生	2 (1)	2 (1)	
医・医	15 (13)	2 (2)	13 (11)
医・保健	9 (9)	7 (7)	2 (2)
岩手大	18 (16)	18 (16)	
東北大	26 (24)	13 (11)	13 (13)
文	1 (1)		1 (1)
教育	1 (1)	1 (1)	
法	2 (2)		2 (2)
経済	2 (2)	1 (1)	1 (1)
理	1 (1)	1 (1)	
工	15 (14)	7 (6)	8 (8)
医・医	1 (1)		1 (1)
医・放射線	1 (0)	1 (0)	
薬	1 (1)	1 (1)	
農	1 (1)	1 (1)	
宮城教育大	1 (1)		1 (1)
秋田大	1 (1)	1 (1)	
山形大	3 (1)	3 (1)	
福島大	1 (1)	1 (1)	
茨城大	1 (1)	1 (1)	
筑波大	7 (7)	5 (5)	2 (2)
宇都宮大	2 (2)	2 (2)	
群馬大	1 (1)	1 (1)	
埼玉大	5 (4)	5 (4)	
千葉大	1 (1)	1 (1)	
電気通信大	2 (2)	2 (2)	
東京大	3 (3)	2 (2)	1 (1)
東京外大	2 (2)	1 (1)	1 (1)
東京学芸大	3 (3)	3 (3)	
東京科学大	2 (2)	2 (2)	
東京農工大	2 (1)	2 (1)	
横浜国立大	1 (1)		1 (1)
新潟大	4 (3)	4 (3)	
金沢大	2 (2)	1 (1)	1 (1)
富山大	1 (1)	1 (1)	
京都大	1 (1)	1 (1)	

◆公立大学[浪人も含む・()内は現役]

大学名\入試年度	R7		
	小計	一般	推薦AO
釧路公立大	1 (0)	1 (0)	
はこだて未来大	1 (1)	1 (1)	
青森県立保健大	2 (2)	2 (2)	
岩手県立大	2 (2)	2 (2)	
宮城大	5 (5)	2 (2)	3 (3)
福島県立大	1 (1)	1 (1)	
高崎経大	1 (1)	1 (1)	
東京都立大	3 (3)	2 (2)	1 (1)
横浜市立大	3 (3)	2 (2)	1 (1)
新潟県立大	1 (1)	1 (1)	
都留文科大	3 (2)	2 (1)	1 (1)
滋賀県立大	1 (1)	1 (1)	

◆私立大学[浪人も含む・()内は現役]

大学名\入試年度	R7		
	小計	一般	推薦AO
青森大	4 (3)	3 (2)	1 (1)
東北学院大	8 (7)	8 (7)	
東北福祉大	3 (3)	3 (3)	
東北医薬大	8 (5)	7 (4)	1 (1)
自治医大	2 (1)	2 (1)	
北里大	4 (4)	2 (2)	2 (2)
早稲田大	10 (10)	4 (4)	6 (6)
慶応大	3 (2)	3 (2)	
上智大	1 (1)	1 (1)	
学習院大	2 (2)	1 (1)	1 (1)
明治大	14 (13)	13 (12)	1 (1)
青山学院大	2 (2)	2 (2)	
立教大	7 (6)	5 (4)	2 (2)
中央大	4 (4)	4 (4)	
法政大	10 (10)	10 (10)	
東京理大	12 (12)	11 (11)	1 (1)
東京農大	1 (1)	1 (1)	
芝浦工大	9 (9)	9 (9)	
東京都市大	2 (2)	2 (2)	
日本大	6 (4)	4 (3)	2 (1)
東洋大	10 (10)	10 (10)	
駒澤大	11 (11)	11 (11)	
専修大	4 (3)	4 (3)	
関西学院大学	1 (0)	1 (0)	
立命館大	3 (3)	3 (3)	
その他	101 (88)	96 (84)	5 (4)

◆医学科合格状況[浪人も含む・()内は現役]

大学名\入試年度	R7		
	小計	一般	推薦AO
国公立	18 (15)	3 (2)	15 (13)
私立(防衛医大含む)	5 (1)	5 (1)	

青森高校進路指導部 令和7年4月1日現在

この3月に卒業した75回生の大学合格状況一覧です。

国立大学に136名、公立大学に22名、私立大学に215名が合格しました。最後まで第一志望校を諦めずに努力を重ねた末に勝ち取った素晴らしい結果となりました。

さらに詳しい統計・データは、4月下旬に刊行予定の冊子『進路資料』でお知らせします。全校生徒に配布されますので、もうしばらくお待ちください。

《1年生に身につけて欲しい3つのこと》

1年生は、中学生から高校生に進学するにあたり、学習内容や生活環境は大きく変化します。これからの高校生活をより有意義なものにするために、以下の3つのことを心がけて高校生活をスタートさせてください。

I. 学習習慣の確立・基礎学力の定着

まず何よりも大切なことは、学習習慣を確立して、基礎学力を定着させることです。高校生活は3年間ありますが、大学受験が近づく3年生になって焦って勉強に力を入れて間に合うほど大学入試は甘くありません。青森高校での勉強は、中学校と比較しても「質と量」は大幅に増加しますし、当然ですが志望する大学の難易度が高ければ高いほど、合格するために必要な学力もまた増加します。毎日の授業を第一に考え、「予習」⇒「授業」⇒「復習」の学習サイクルをしっかりと確立していきましょう。できるだけ1年生の早い時期から習慣化できれば、多様な進路選択の道へと繋げることができます。

II. 主体性を育成する

主体性とは「自らの意志・判断によって行動しようとする態度や性質」を意味します。高校生活には、総合的な探究の時間や部活動、学校行事や委員会活動、課外活動といった主体性を発揮する場面がたくさんあります。各教科の勉強を頑張ることと同様に、様々な活動への積極的に取り組みによって主体性を育むことは、多様な大学入試（学校推薦型・総合型選抜等）に対応する上でも必要になります。高校生活の中で、自ら考えて行動する力を伸ばしてください。

III. 進路目標を明確にする

近年の大学入試は非常に多様化しており、一般選抜以外の学校推薦型選抜や総合型選抜による入学者が増加傾向にあります。大学進学を希望する場合は、明確な志望理由と計画的な受験準備が求められ、今まで以上に進路意識を早期から高めていくことが必要になります。各大学で実施されるオープンキャンパスや、学部学科研究などの大学調べに積極的に取り組み、進路目標を定めていきましょう。1年生の秋頃には文系・理系の選択を決めることとなりますので、自分の適性や指向も含めて、どのような進路を目標とするか、考えていきましょう。

《演習室3を利用しよう》

2階にある演習室3は、自習室として早朝や昼休み、放課後に開放されています。本棚には主要国公立大学・私立大学の「赤本」や、「受験報告書」「大学パンフレット」「東北大学AO入試過去問題」など、進路・受験のために参考となる資料が揃っています。それらは共有の資料になるため、その場で閲覧することが原則で、個人で家に持ち帰ることは禁止になっています。しかし一時的な持ち出しは可能ですので、必要なページがある場合は、生徒昇降口前にある生徒用コピー機でコピーをしたらすぐ所定の位置に返却してください。

演習室3は3年生の教室がある2階にあるため、3年生の専用教室と思い込んでいる人がいますが、3年生のみならず、1・2年生も利用することができます。勉強したい生徒は遠慮せずにどんどん活用してください。

また演習室3に置いていない資料については、進路指導部に来て「〇〇はありますか？」と先生方に尋ねてください。喜んで対応します！



◆◆◆ 注意！ ◆◆◆

演習室は資料閲覧・自学自習のための教室です。昼休み・放課後であっても飲食は禁止になっています。また演習室前の廊下で騒がしくすることも控えてください。皆でルールとマナーを守って「学びたい人による学びたい人のための空間」にしていきたいと思います。

《進路指導部員の紹介》

今年度も具体的な受験情報をこまめに発信していきますので、知りたい情報などがあったら遠慮なくご要望ください。1年間、どうぞよろしくお願いいたします。

令和7年度進路指導部メンバー

たまだ	ひでのり	(主任)	理科	バレーボール部
玉田	英徳			
まつもと	いくお	(副主任)	美術	美術部
松本	郁夫			
おの	まゆみ	(副主任)	数学	バドミントン部
小野	真由美			
やまがた	しげのぶ		地歴	卓球部
山形	重信			
いとう	かなみ		英語	水泳部・ダンス同好会
伊東	奏美			
よしだ	しんじ		理科	ハンドボール部
吉田	信治			